

JAM Update: 22 June

Assessment:

バグダッド 日誌 (6月22日)

○日本からの追送品最終便?到着

昨日、日本からの5回目の追送品が到着した。バグダッドに到着して以来、不足・不便を感じると即座に対応して頂きいつも恐縮している。

今回、家族からの追送品の他に、掃除機、茶器セットを送って頂いた。最近はずーと降らないので半長靴に泥が付く、それを部屋に持ち込み「泥だらけ」、乾くと「砂だらけ」になることはなくなったが、砂嵐等で細かい砂が知らない間にコンテナに入ってきて、皆がアレルギー性鼻炎のようになってしまい困っていた。これまでに米軍PXで数種類の掃除機を購入して使ってみたが、フィルターがあっという間に詰まってしまう、掃除機の電源を入ると返って掃除機から砂埃が出てくる、砂は吸ってくれない、あげくの果てには壊れてしまい、結局ほうきで掃いたり、濡れタオルで拭いたりしていた。最近はずーと鼻炎のため一箱ペースでティッシュ・ペーパーを消費していたほどだったが、送って頂いた掃除機が早速効果を発揮し、昨晩はいつもより鼻づまりに悩まされなかったように感じた。

茶器セットは、今まで多国籍軍から訪問者・調整相手が日本コンテナに来てくれた時、マグカップで日本茶・麦茶等を出しており、日本人の感覚からは何となく「しっくり」としなかった。時には大佐・将官クラスもくるのだが、これからは送って頂いた茶器セットで、日本茶でのお持たしを「しっくり」とでき、益々連絡調整業務が円滑にできると喜んでい

る。派遣元部隊・部署から沢山の日本食・雑誌等を送って頂き、更にワールド・カップ・サッカーの熱狂から完全に切り残されている我々を気遣って、市ヶ谷留守業務センターからワールド・カップ・サッカーDVDを送付して貰った。我々のイラクでの勤務が沢山の方々に見守られ、支えられて実施できていることにつくづく感謝している。この感覚は、サッカー日本代表が日本から12人目代表選手「サポーター」に後押しされ、頑張っているのと同じものだと思えてくる。

重ね重ね、日本からのご支援に対し、連絡班一同感謝申し上げます。最後まで油断することなく頑張ります。
(バグダッド連絡班一同)